様式第二

宅地造成又は特定盛土等に関する工事の許可申請書

該当する条項を囲む。
第 12 条第 1 項：
宅地造成工事規制区域内の許可申請
第 30 条第 1 項：
特定盛土等規制区域内の許可申請

※手数料欄

宅地成及び特定盛土等規制法 〔第 12 条第 1 項 / 第 30 条第 1 項〕 の規定により、許可を申請します。

手数料支払日を記入。

令和〇〇年　〇月〇〇日

長崎県知事　殿

法人の場合は会社名と代表者を記入。
個人は個人名を記入。

法人の場合、会社の所在地、会社名、代表者氏名を記入。

申請者　氏名　●●会社●●
代表取締役　●●　●●

1	工事主住所氏名 （法人役員住所氏名）	△△県△△市△△町△―△ ●●会社●● 代表取締役　●●　●● （　▲▲県▲▲市▲▲町▲－▲　●●　●●　） （　▽▽県▽▽市▽▽町▽－▽□　□　□□　） （　■■県■■市■■町■－■　〇〇　〇〇　）
2	設計者住所氏名	●●県●●市●●町●－● ●●設計事務所 長崎　太郎　　〇
3	工事施行者住所氏名	△△県△△市△△町△－△ △△△△株式会社 代表取締役　△△　△△
4	土地の所在地及び地番 （代表地点の緯度経度）	▲▲市▲▲町▲▲番▲、▲▲番▲▲、▲▲番▲▲▲番の一部、水路の一部 （緯度：□□度□□分□□.□秒、 経度：■■度■■分■■.■秒）
5	土地の面積	〇,〇〇〇.〇〇　平方メートル

商業登記簿に記載されている経営に携わる役員全員を（　）内に記入。（経営に携わらない監査役等は除く）

事務所の代表者でなく、実際設計に携わる設計者を記載。一定規模を超える工事の設計は氏名の横に〇印を記入。設計者の資格は手引き第４章参照。

商業登記簿の記載事項と一致していること。

申請地内の全ての土地について地番まで記入。
緯度・経度は 60 進法で小数第 1 位まで記入。

盛土･切土に関する諸数値は小数点第 2 位まで記入。

農地、宅地、雑種地、山林等現況の利用状況（地目ではありません。）

平地盛土：勾配 1/10 以下の平坦地の盛土で谷埋め盛土に該当しない場合
腹付け盛土：勾配 1/10 超の傾斜地での盛土で、谷埋め盛土に該当しない場合
谷埋め盛土：谷や沢を埋め立て行う盛土

造成後の利用用途について以下の分類から記載。
住家、工業事業用地、太陽光発電、ｸﾚｼﾞｬｰ施設、資材置場、駐車場農地、放牧地、農業用施設、残土処分場、その他（）
※その他の場合は（）内に用途を記入。

渓床勾配１０度以上の一連の谷地形であり、その底部の中心線からの距離が 25m 以内の範囲であるか該当の有無を記入。渓流等への該当が不明な際は、盛土対策室にお尋ねください。

実際に盛土・切土を行う土地の面積を記入。盛土･切土に関する諸数値は小数第 2 位まで記入。

最大高さを記入。

該当する事項を記載。小数点以下は小数第 2 位までを記入。

擁壁高さは地上部分の見え高を記載。小数点以下は小数第 2 位までを記入。

該当しない場合は「該当なし」を記入。
※崖面崩壊防止施設とは、擁壁とは異なる特性を有する施設（ジオテキスタイル補強土壁工など）。

バリケード設置、交通対策等を記入。

標識の掲出、沈砂池の設置など泥流・土砂流出対策等を記入。

許可申請の標準処理期間は 30 日（土日祝及び申請者による補正期間を除く）であり、受付から 40 日後を目途に無理のない着手予定日を記入。

10 工事の概要	6	工事着手前の土地利用状況	◆◆		
	7	工事完了後の土地利用	その他（資材置き場）		
	8	盛土のタイプ	平地盛土・腹付け盛土・谷埋め盛土		
	9	土地の地形	渓流等への該当　有・無		
	イ	盛土又は切土の高さ	盛土　●.●● 切土　△.△△	メートル	
	ロ	盛土又は切土をする土地の面積	▲▲▲.▲▲	平方メートル	
	ハ	盛土又は切土の土量	盛土	□□□.□□	立法メートル
			切土	■■.■■	立法メートル
	ニ	擁壁	番号	構造	高さ（メートル）	延長（メートル）
			1	重力式擁壁	1.00～1.40	○.○○
			2	重力式擁壁	1.00	●.●●
			3	L 型擁壁	2.00	△.△△
	ホ	崖面崩壊防止施設	番号	種類	高さ（メートル）	延長（メートル）
	ヘ	排水施設	番号	種類	内法寸法（センチメートル）	延長（メートル）
			1	落蓋式側溝	300×300	▲.▲▲
			2	落蓋式側溝	400×400	□□.□□
			3	VU 管	φ200	■■.■■
	ト	崖面の保護の方法	擁壁		
	チ	崖面以外の地表面の保護の方法	種子吹付		
	リ	工事中の危害防止のための措置	バリケード設置		
	ヌ	その他の措置	標識の掲出		
	ル	工事着手予定年月日	令和○○年　○月　○○日		

	ヲ　工事完了予定年月日	令和●●年●●月　●●日	
	ワ　工　程　の　概　要	切土→盛土→整形→擁壁→側溝→整地	
11　その他必要な事項		農地転用許可申請予定、道路施工承認申請中	
※受　付　欄	※決　定　欄	※許可に当たって付した条件	※許可番号欄
年　月　日			年　月　日
第　　号			第　　号
係員氏名			係員氏名

工事の概略工程を記入し、申請書には工程表も添付。

他法令で許可等を要する場合の手続き状況を記入。
許可等が済の場合は、申請書に許可等の写しを添付。

〔注意〕

1　※印のある欄は記入しないでください。

2　申請者、1欄の工事主、2欄の設計者又は3欄の工事施行者が法人であるときは、氏名は、当該法人の名称及び代表者の氏名を記入してください。

3　1欄の工事主が法人であるときは、工事主住所氏名のほか、当該法人の役員住所氏名を記入してください。

4　2欄は、資格を有する者の設計によらなければならない工事を含むときは、氏名の横に○印を付してください。

5　3欄は、未定のときは、後で定まってから工事着手前に届け出てください。

6　4欄は、代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従つて測量し、小数点以下第一位まで記入してください。

7　8欄は、該当する盛土タイプに○印を付してください（複数選択可）。

8　9欄は、渓流等（令第7条第2項第2号に規定する土地をいう。）への該当の有無のいずれかに○印を付してください。

9　11欄は、宅地造成又は特定盛土等に関する工事を施行することについて他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続の状況を記入してください。